

解析学概論 解答例

2011.05.16

問題 集合 \mathbb{N}_0 上の二項関係 \leq を

$$n \leq m \iff \exists k \in \mathbb{N}_0 (\Phi_k(n) = m)$$

で定義する．このとき， \leq は \mathbb{N}_0 上の (半) 順序関係であることを示せ．

(解) (i) $\Phi_0(n) = n$ より $n \leq n$ である．(ii) $n \leq m$ かつ $m \leq n$ とする．定義より，ある $k \in \mathbb{N}_0, \ell \in \mathbb{N}_0$ が存在して， $\Phi_k(n) = m$ および $\Phi_\ell(m) = n$ が成り立つ． Φ_n が単射であることと

$$\Phi_n(0) \stackrel{(1)}{=} n = \Phi_\ell(\Phi_k(n)) \stackrel{\text{結合}}{=} \Phi_{\Phi_\ell(k)}(n) \stackrel{\text{交換}}{=} \Phi_n(\Phi_\ell(k))$$

より， $\Phi_\ell(k) = 0$ が得られる．命題

$$\Phi_\ell(k) = 0 \implies \ell = 0 \wedge k = 0$$

が成り立つことはすでに示されているので， $n = \Phi_0(m) = m$ となる．(iii) $n \leq m$ かつ $m \leq \ell$ とする．定義より，ある $k \in \mathbb{N}_0, j \in \mathbb{N}_0$ が存在して， $\Phi_k(n) = m$ および $\Phi_j(m) = \ell$ が成り立つ． $\Phi_j(k) \in \mathbb{N}_0$ と

$$\ell = \Phi_j(\Phi_k(n)) \stackrel{\text{結合}}{=} \Phi_{\Phi_j(k)}(n)$$

より， $n \leq \ell$ が得られる．■